

会 員 各 位

(公社)日本医業経営コンサルタント協会
事務局 事業部事業第一課

個人研修（自宅学習）の新規教材の販売開始のお知らせ

個人研修（自宅学習）用教材として、新たに 11 教材（動画配信）を 9 月 10 日（水）より販売を開始しましたので、ご案内いたします。

今回の新規教材は、平成 25 年度に実施した本部継続研修の一部を収録したものです。

11 教材のうち 5 教材は、以前より配信している教材の更新版です。また、その他の新規 6 教材については、収録の関係上、音声小さめとなっておりますが、何卒ご了承ください。

個人研修の履修時間は、本部主催の研修時間として認定されます。医業経営コンサルタントの 1 登録期間内における個人研修の履修認定上限時間数は、必要履修時間数が 100 時間の場合は 50 時間まで、80 時間の場合は 40 時間まで、60 時間の場合は 30 時間までです。

【教材の配信方式】

個人研修の教材は、動画配信方式です。なお、平成 26 年 6 月より販売を開始した教材より、インターネット回線が繋がっていない場合にも視聴できるよう、ダウンロードができるようになりました。（平成 26 年 5 月以前に販売していた教材はダウンロードできません。）

ダウンロードファイルは mp4 形式です。ダウンロードに関する詳細は、実際の視聴画面でご確認いただけます。

1. 購入方法・履修登録方法等

- ① 協会のホームページ (<http://www.jahmc.or.jp>) から会員専用ページにログインし、「研修情報」→「個人研修」の画面を開き、申込から履修登録までを行います。
- ② 個人研修の研修一覧の中より希望の教材をクリック選択し、申し込みをします。
- ③ 個人研修教材費の支払をし、入金を確認されると、「個人研修入金確認・受講開始通知」メールが送信され(※)、動画受講が可能な状態になります。（個人研修一覧内の「動画配信」ボタンをクリックすることで、受講画面が表示されます。）
(※) 1 週間経過してもメールが到達しない場合は、個人研修一覧のページをご確認ください。
- ④ 履修に当っては、映像内 3ヶ所に記号を挿入してありますので、受講中に会員番号 1 桁目に対応した該当の記号を記録しておきます。（記号の確認方法については、個人研修申込画面にある「個人研修履修確認登録の確認キーについて」をご参照ください。）
- ⑤ 受講後、再度、協会ホームページ・会員専用ページ内の個人研修のページにアクセスし、「未受講」ボタンをクリックし、履修登録の画面で記号を入力し、履修登録をします。
- ⑥ 個人研修は、本部主催の継続研修となります。履修時間は 1 教材につき 2 時間の認定です。（履修上限時間は上記のとおりです。）
- ⑦ 受講と履修登録は、個人研修教材購入後 90 日以内に行ってください。
- ⑧ ⑦の履修登録期限内であれば、履修登録後でも、その講座を再度視聴することが可能です。

2. 価格

個人研修受講料：一教材（2 時間）につき 2,000 円（消費税込み。振込手数料はご負担ください。）

3. 協会ホームページ「会員専用ページ」へのログイン方法

当協会本部事務局までお問合せください。

4. その他

- ・個人研修の教材は、過去に協会本部で開催した継続研修の講義内容です。（一部、支部ビデオ研修として使用されている内容もあります。）実際の研修を受講済みでも、個人研修として再受講することが可能です。
- ・教材は、個人研修を受講される会員の方のみの視聴に限ります。

平成 26 年 9 月 10 日 新規販売開始 個人研修教材 (11 教材)

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師 (講師肩書きは収録当時のものです)
F2014007	ファーストステージ (H25-06-19)	<p>「医業経営概論 2 医業経営の基本」 医療総研(株) 相談役/認定登録 医業経営コンサルタント 星野 雄一</p> <p><「医業経営概論 2」の概要> 今日進行している医療制度改革において医療現場に求められている「質の向上と効率化」は、医業経営に関する業務を組織的に管理された状態で実施することにより達成される。本講では、医業経営の内容を「医業経営の基本」「経営診断と経営戦略業務」「経営管理業務」に分け、その概論を述べる。 <この講義の概要> 医業経営の基本的考え方、医業経営の構成、医療制度改革の内容、経営改善プロセス</p>
F2014008	ファーストステージ (H25-06-19)	<p>「医業経営概論 2 経営診断と経営戦略業務」 医療総研(株) 相談役/認定登録 医業経営コンサルタント 星野 雄一</p> <p><「医業経営概論 2」の概要> 今日進行している医療制度改革において医療現場に求められている「質の向上と効率化」は、医業経営に関する業務を組織的に管理された状態で実施することにより達成される。本講では、医業経営の内容を「医業経営の基本」「経営診断と経営戦略業務」「経営管理業務」に分け、その概論を述べる。 <この講義の概要> 経営診断のポイント、データ(数値)の読み方と分析、経営改善、経営戦略への展開</p>
F2014009	ファーストステージ (H25-06-20)	<p>「医業経営概論 2 経営管理業務 1」 医療総研(株) 相談役/認定登録 医業経営コンサルタント 星野 雄一</p> <p><「医業経営概論 2」の概要> 今日進行している医療制度改革において医療現場に求められている「質の向上と効率化」は、医業経営に関する業務を組織的に管理された状態で実施することにより達成される。本講では、医業経営の内容を「医業経営の基本」「経営診断と経営戦略業務」「経営管理業務」に分け、その概論を述べる。 <経営管理業務 1～3の概要> 組織的運営体制と経営理念、質の向上と安全管理体制(質の保証と管理)、経営効率化のための収支管理・原価管理、経営の効率化と診療プロセス・日程・量の管理、患者の管理と医事管理、診療プロセスの質の向上・効率化と診療管理、物品管理と委託業務の管理、安全性・効率性の確保と施設・設備管理、資金の効率化と財務管理、人財育成のための人事・労務管理、質の向上と効率化のための情報管理</p>
F2014010	ファーストステージ (H25-06-20)	<p>「医業経営概論 2 経営管理業務 2」 医療総研(株) 相談役/認定登録 医業経営コンサルタント 星野 雄一</p> <p>※ 概要は「医業経営概論 2 経営管理業務 1」と同様</p>
F2014011	ファーストステージ (H25-06-20)	<p>「医業経営概論 2 経営管理業務 3」 医療総研(株) 相談役/認定登録 医業経営コンサルタント 星野 雄一</p> <p>※ 概要は「医業経営概論 2 経営管理業務 1」と同様</p>

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師 (講師肩書きは収録当時のものです)
T2014010	セカンドステージ (H25-11-28) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「民間病院におけるマネジメント研修の導入」 社会医療法人大道会 副理事長／森之宮病院 院長代理 宮井 一郎 <概要> 大道会は、新病院とPETクリニックの開設、旧病院改装という3プロジェクトを2006年に完遂させた。一般病棟7:1の看護職増員、個別リハビリテーションの一日9単位化および365日化のための療法士増員などにより、職員数が増加した。肥大した組織において、新人職員のみならず、新人管理職の増加を問題ととらえ、管理職のマネジメントスキルについてサーベイを行った。弱点として見えた課題解決スキル強化のためのマネジメント研修を導入し、継続している。講義では、その企画、実行、成果、問題点、展望などについて概説する。
T2014011	セカンドステージ (H25-11-29) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「働きやすさと働きがいを作る病院人事制度」 (株)日本経営 部長 小畑 隆成 <概要> 雇用の質の向上が病院経営における大きな経営課題となっている。多様化する価値観に対応する人事制度の考え方と組み立て方、導入における留意点やコンサルタントが担う役割等について、事例を交えながら説明する。特に、病院における職員の「意欲向上要因」と「満足向上要因」の代表的な項目を紹介し、その高め方について解説するとともに、独自性の強い医師職については評価制度と報酬制度のポイントについて解説する。
T2014012	セカンドステージ (H25-11-29) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「医業経営におけるゲーム理論的接近：協調、連携を導く組織マネジメント」 広島国際大学医療経営学部医療経営学科 准教授 林 行成 <概要> 本講義では、経済学や経営戦略の分野で注目されているゲーム理論を用いて、医業経営における組織マネジメントのあり方を検討する。協調や連携には多くの困難が伴うことが知られている。チーム医療や医療連携の重要性が高まっている現在、いかに組織内や組織間で、協調や連携が構築できるかは極めて重要な課題である。本講義では、協調や連携の本質的な困難性を明らかにした上で、協調や連携を導くための視点を明らかにしていく。
T2014013	セカンドステージ (H25-11-29) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「ワーク・ライフ・バランスを実現する『カエルの星』の取り組み ～薬剤師の勤務環境改善事例～」 医療法人 永和会 専務理事／認定登録 医業経営コンサルタント 中田 基晴 <概要> コンサルタントの手法を利用した改善策を学んだとしても、顧客が存在しなければ無価値である。日頃訪問している先に対する効果的な営業について、「カエルの星」認定というトピックスを交えて紹介する。
T2014014	セカンドステージ (H25-11-27) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「医療機関トラブルへの対処法～とくに患者トラブルを中心に～」 大阪府保険医協会 事務局次長 尾内 康彦 <概要> 医療機関トラブルは4つに分けられ、そのうち8割が患者トラブルである。医療関係者はモンスターペイシエントやハードクレイマーらとの関わり方や、悪質クレームと正当なクレームの違いが教えられていない。講義では、患者トラブルへの対応に欠かせない各種法律、医療界内部のルールを踏まえた「応召義務」への「正しい理解」、患者トラブルの3つの「層」(モンスターペイシエント、ハードクレイマー、「普通の市民」とその特徴を押さえて説明する。

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師 (講師肩書きは収録当時のものです)
T2014015	セプトステージ (H25-11-27) この教材は、 音量を大きく してご視聴く ださい。	「患者の視点に立った医療現場におけるコミュニケーション」 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子 <概要> 90年代以降、患者を取り巻く医療環境は大きく変化した。一時期、医療不信が高まった不幸な時代を経て、ようやく冷静に医療と向き合う素地が芽生えてきたようにも感じている。いまこそ患者と医療者が横並びの関係で、互いの役割を果たしながら協働して医療を構築することが必要である。電話相談で感じる患者の医療への基本ニーズは「安全、安心、納得」。それを実現するためには、情報の共有とコミュニケーションが不可欠と考える。

※ 現在、上記新規販売教材以外に、既存の教材として動画配信が 55 教材あります。

このご案内は、当協会ホームページのトップページからダウンロードいただけます。